

内田建設 AC news

2018. 1. 25

ボブスレーシーズン終了

☆後半戦から帰国しました☆

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

陸上競技のシーズンが終わりすぐに、ボブスレーでのオリンピックチャレンジが始まりました。12月30日に日本を出発し、World Cup 開催地であるドイツに向かいました。

Altenberg は、ヨーロッパで一番難しいコースと呼ばれ、練習でいくつかのチームが転倒しました。レース日、1本目に転倒し奇跡的に2本目を滑走することができました。2本目だけだと、スピードは全体の2番、順位は8位でありました。

オリンピックに関わる最後の試合は、スイスの St.Moritz でありました。試合の朝の気温は、 -16° で体験したことがない気温の中レースが行われました。結果は、21位と2本目を滑走することができませんでした。

第6戦	Altenberg (ドイツ)	押切・森本	17位	浅津・君嶋	16位
第7戦	St.Moritz (スイス)	押切・森本	21位	浅津・君嶋	23位
第8戦	Kenigssee (ドイツ)	押切・森本	19位	浅津・川崎	22位

今シーズンの IBSF ランキングで平昌オリンピック出場できる国が決まりました。

3チーム出場できる国が2カ国(ドイツ・アメリカ) 2チーム出場できる国が4カ国(カナダ・ロシア・ベルギー・オーストリア) 1チームできる国が2カ国(イギリス・スイス) 開催国の韓国・大陸枠でオーストラリア・ナイジェリア・ジャマイカの国が平昌オリンピック出場を決定しました。

日本は、男女共に出場権を得ることができず札幌大会からの連続出場が途絶えました。

この4か月間は、私にとってかけがえのない時間になりました。鳥肌が立つくらい感動、言葉にできないくらいの悔しさ・転倒での涙…普通では、できない体験をすることができました。大きく挑戦できたのも、皆様の応援があったからこそです。

本当に応援ありがとうございました。

